

平成 22 年 6 月 24 日

株主各位

株 式 会 社 リ ミ ッ ク ス ポ イ ン ト  
代 表 取 締 役 社 長 吉 川 登  
( コ ー ド 番 号 : 3 8 2 5 )  
電 話 番 号 ( 0 3 ) 6 2 0 6 - 2 2 2 0

### 「第7期定時株主総会招集ご通知」一部訂正について

平成 22 年 6 月 14 日付で株主の皆様にご送付申し上げました、当社「第7期定時株主総会招集ご通知」の記載事項に一部誤りがありましたので、謹んでお詫びするとともに、下記のとおり訂正いたします。

#### 記

【訂正箇所】訂正箇所は、下線を付して表示しております。

招集ご通知 21 ページ 「2. 金融商品の時価等に関する事項」

(訂正前)

	連結貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	36,010	36,010	—
(2) 売掛金	74,746		
貸倒引当金(※)	△4,960		
	69,786	69,786	—
(3) 敷金及び保証金	29,763	29,763	—
資産計	135,559	135,559	—
(1) 買掛金	18,031	18,031	—
(2) 短期借入金	144,050	144,050	—
(3) 1年以内返済予定長期借入金	32,505	34,008	1,503
(4) 1年以内償還予定の社債	129,600	134,640	5,040
(5) 未払金	25,915	25,915	—
(6) 社債	211,200	212,556	1,356
(7) 長期借入金	41,900	42,972	1,072
負債計	603,202	612,175	8,972

(※)貸倒引当金を控除しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法

資 産

(1) 現金及び預金、並びに(2) 売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 敷金及び保証金

賃貸期間の短い契約のため影響額に重要性がなく無金利であるため、当該帳簿価額によっております。

負 債

(1) 買掛金、(2) 短期借入金、並びに(5) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 1年以内返済予定長期借入金、(4) 1年以内償還予定の社債、(6) 社債、並びに(7) 長期借入金

これらの時価については、返還するまでの期間及び信用リスクを加味した利率で割り引いた現在価値により算定しております。

(訂正後)

	連結貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	36,010	36,010	—
(2) 売掛金	74,746		
貸倒引当金(※)	△4,960		
	69,786	69,786	—
(3) 敷金及び保証金	29,763	29,763	—
資産計	135,559	135,559	—
(1) 買掛金	18,031	18,031	—
(2) 短期借入金	144,050	144,050	—
(3) 1年以内返済予定長期借入金	32,505	<u>33,664</u>	<u>1,159</u>
(4) 1年以内償還予定の社債	129,600	<u>133,468</u>	<u>3,868</u>
(5) 未払金	25,915	25,915	—
(6) 社債	211,200	<u>207,156</u>	<u>△4,043</u>
(7) 長期借入金	41,900	<u>40,897</u>	<u>△1,002</u>
負債計	603,202	<u>603,183</u>	<u>△19</u>

(※) 貸倒引当金を控除しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法

資 産

(1) 現金及び預金、並びに(2) 売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 敷金及び保証金

賃貸期間の短い契約のため影響額に重要性がなく無金利であるため、当該帳簿価額によっております。

負 債

(1) 買掛金、(2) 短期借入金、並びに(5) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 1年以内返済予定長期借入金、(4) 1年以内償還予定の社債、(6) 社債、並びに(7) 長期借入金

これらの時価については、元利金の合計額を、新規に同様の借入及び社債の発行を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。